

わたしのからだ
せいしよくきけい
- 生殖器系 -

聖路加看護大学COE11
「自分のからだを知ろうキャラバン」作

北原 功 絵



おかあさん、わたしもおおきくなったら
おちんちんはえてくるの？

のりちゃんはね、おおきくなっても
おちんちんははえてこないの。
おかあさんにもないでしょ。



おんなのひとは、おおきくなっても
おちんちんは はえてこないの。

おとこのこには、うまれたときから
おちんちんがあるのよ。

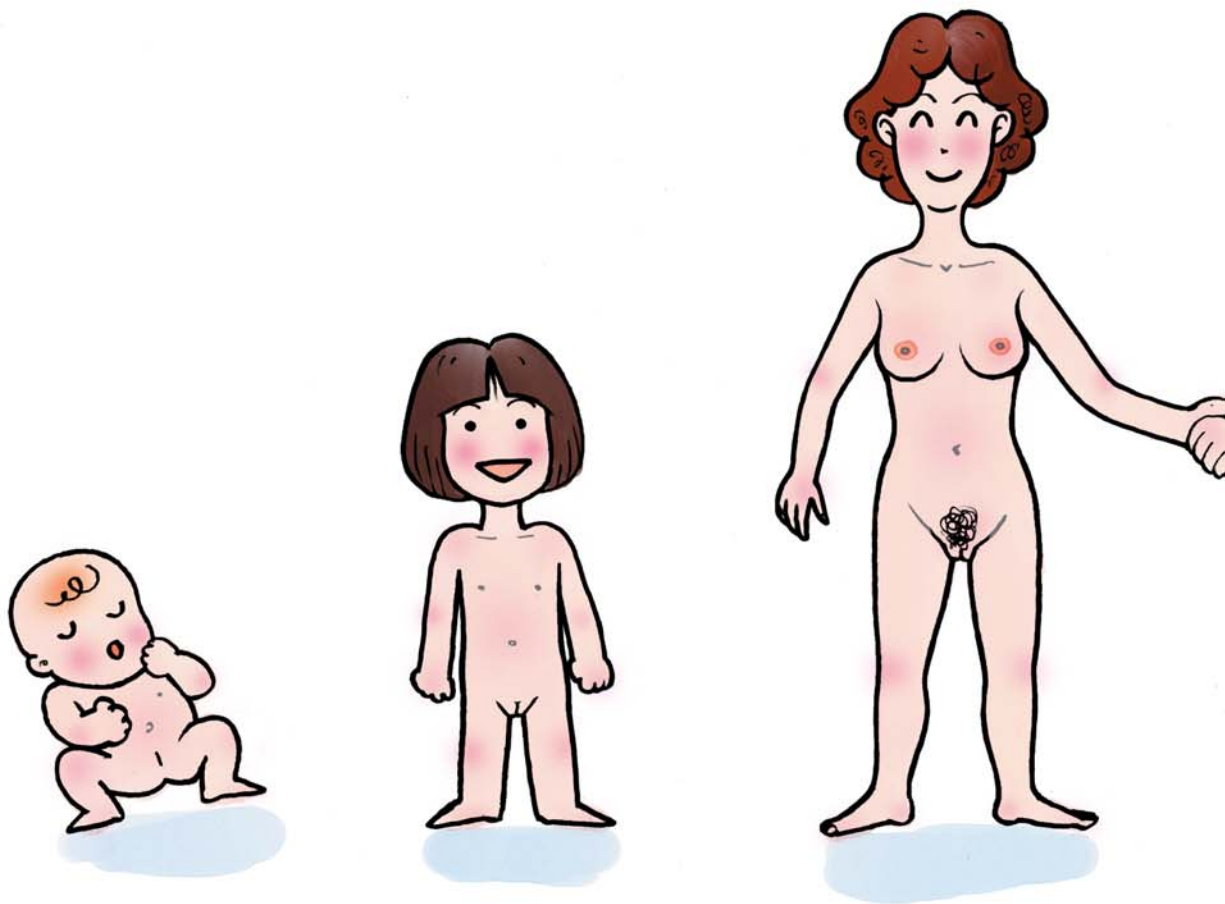
ふ～ん・・・



おちんちんや おまたは、おとなになると
おおきさや かたちかわるのよ。

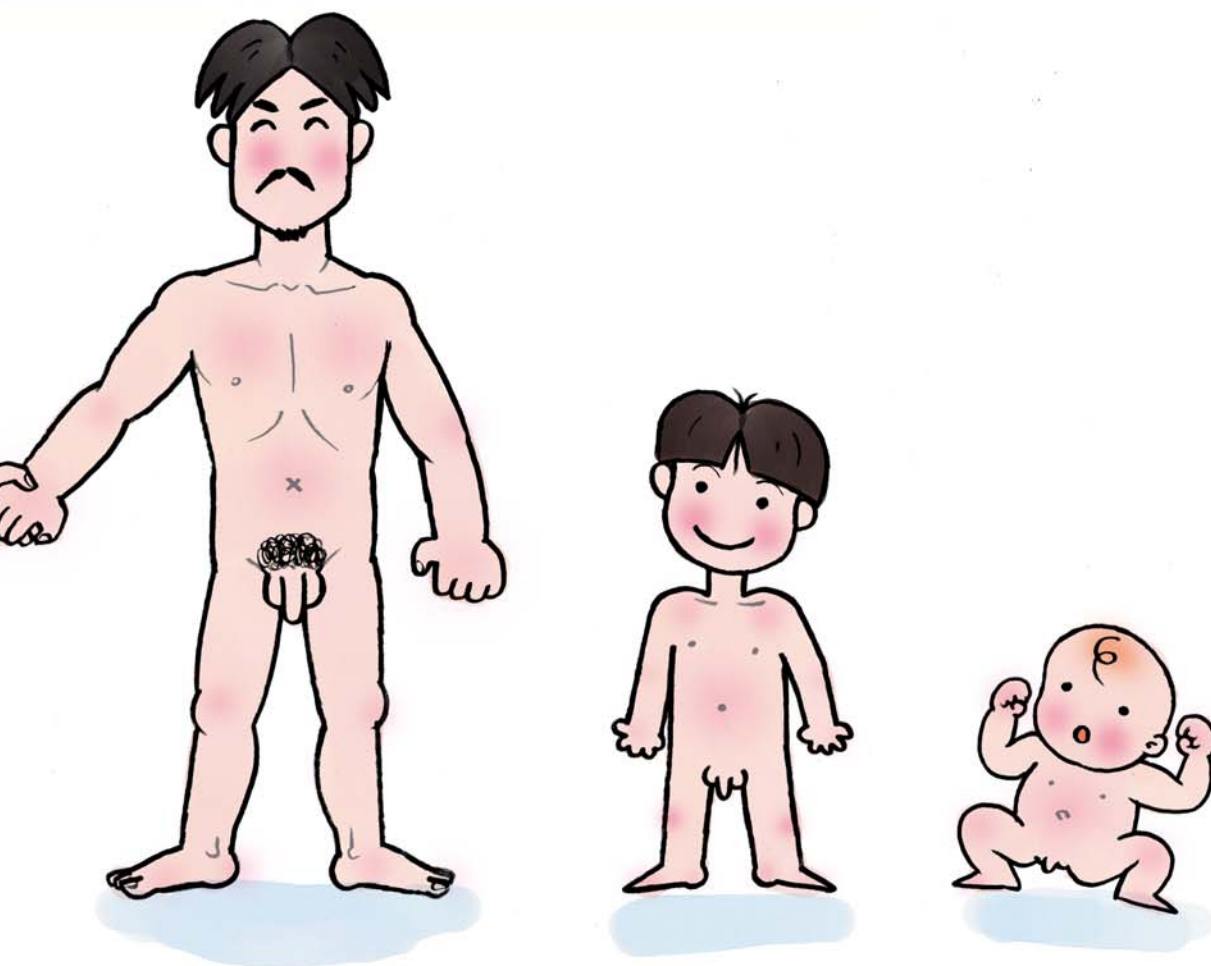
どうして？

あかちゃんが うまれるための だいじな
からだの じゅんびをするのよ。

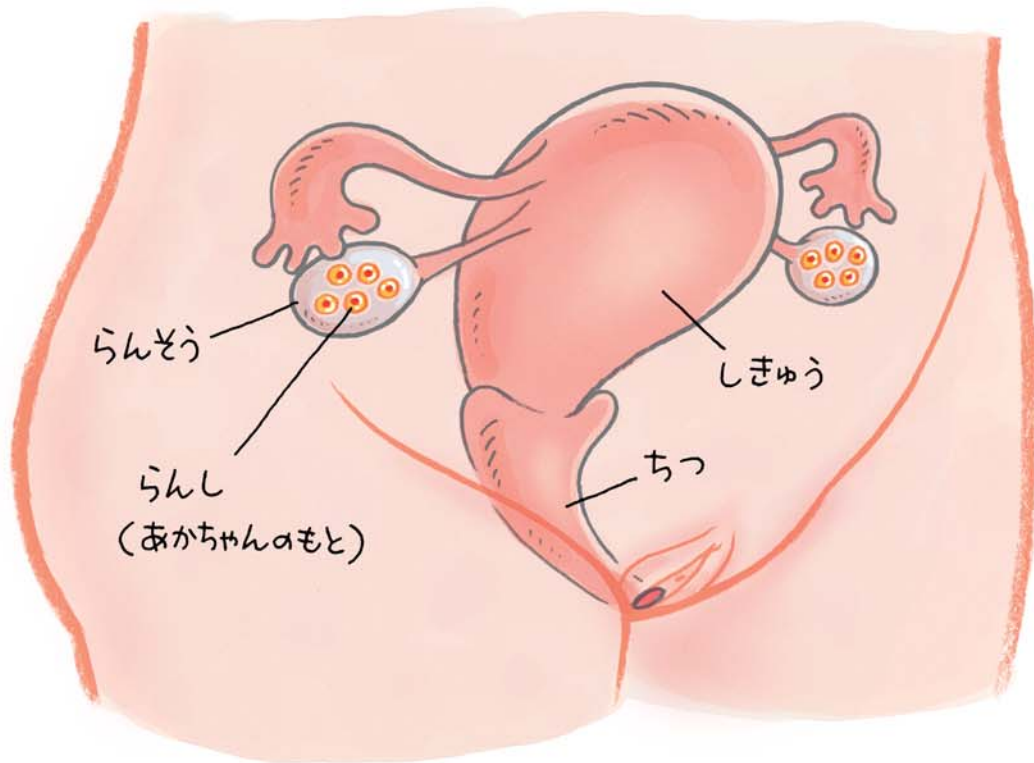


おとこのひとだけでも、おんなのひとだけでも
あかちゃんはできないの。
ふたりいることがたいせつなのよ。

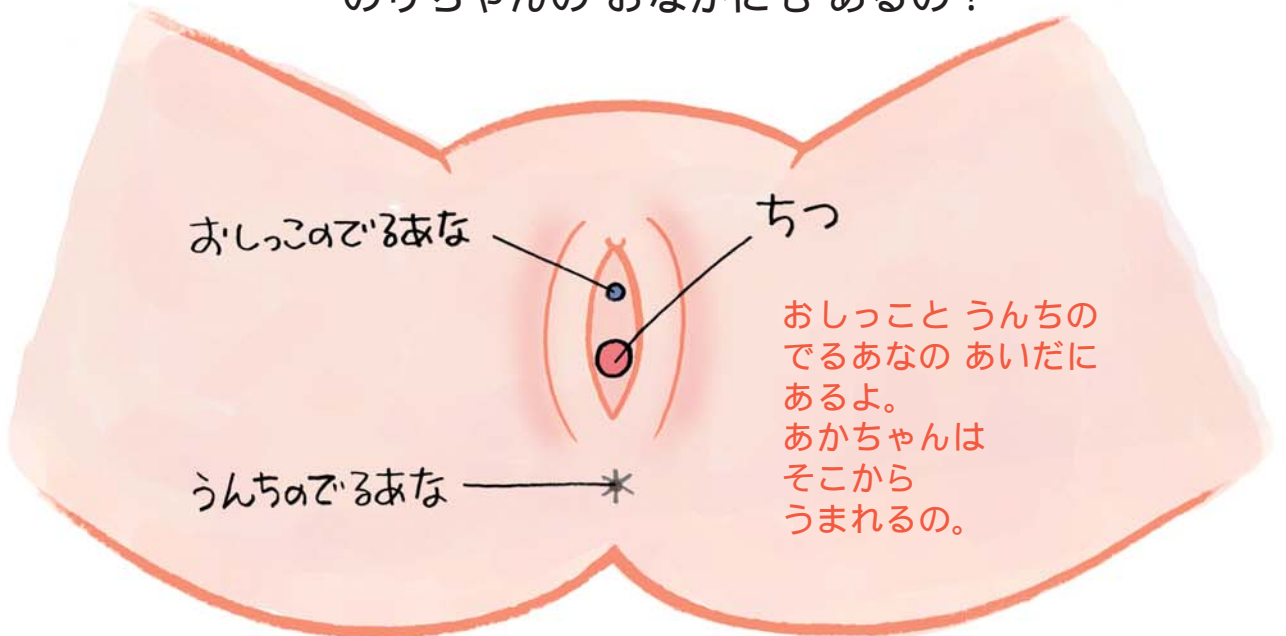
じゃあ のりちゃん、おとうさんと おかあさんが
いたから うまれたの？



そうよ、おかあさんのおなかのなかには“あかちゃんのもと”になる たまごがつくられる「らんそう」と、あかちゃんがおおきくなる おへやの「しきゅう」があるの。

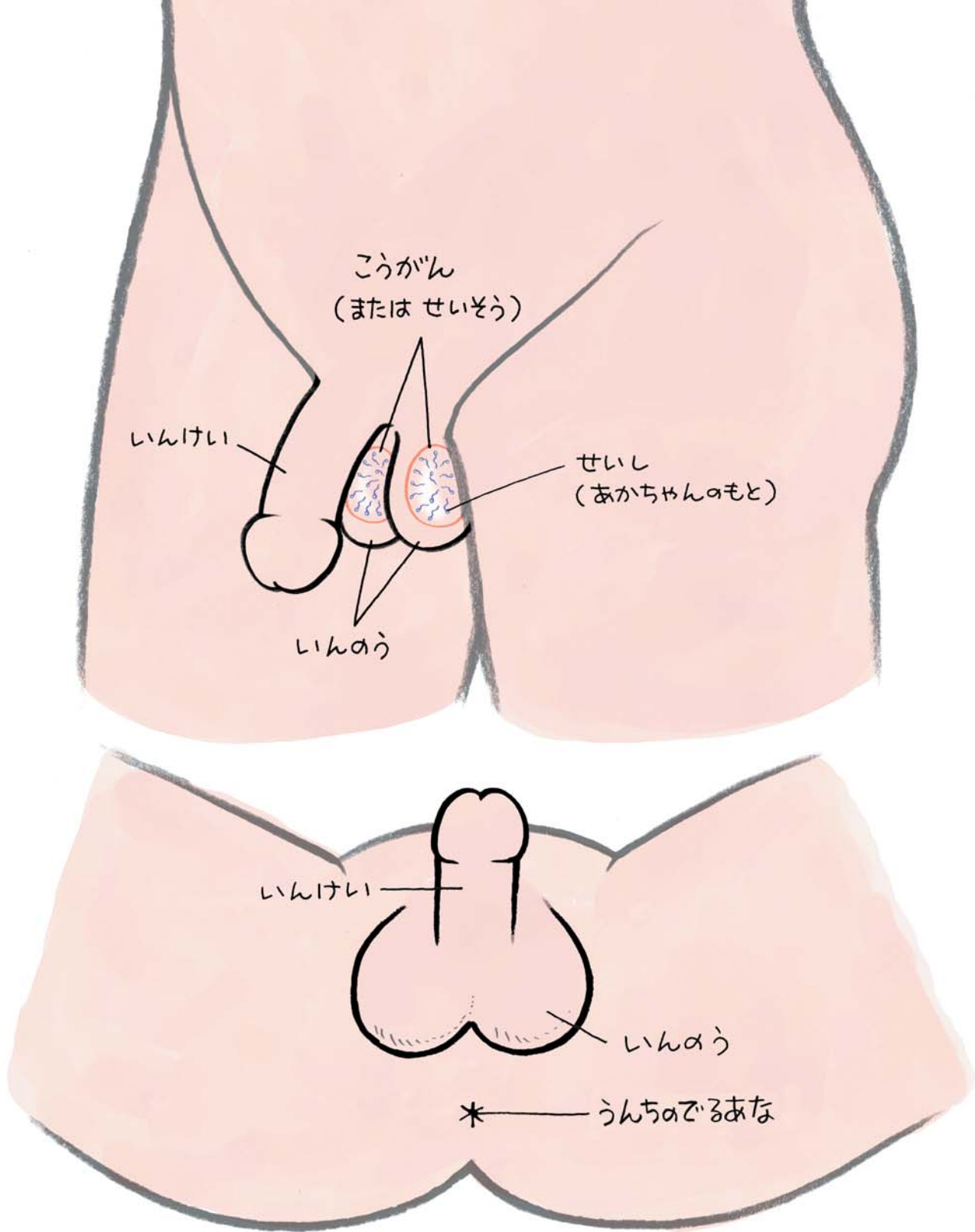


のりちゃんのおなかにもあるの？



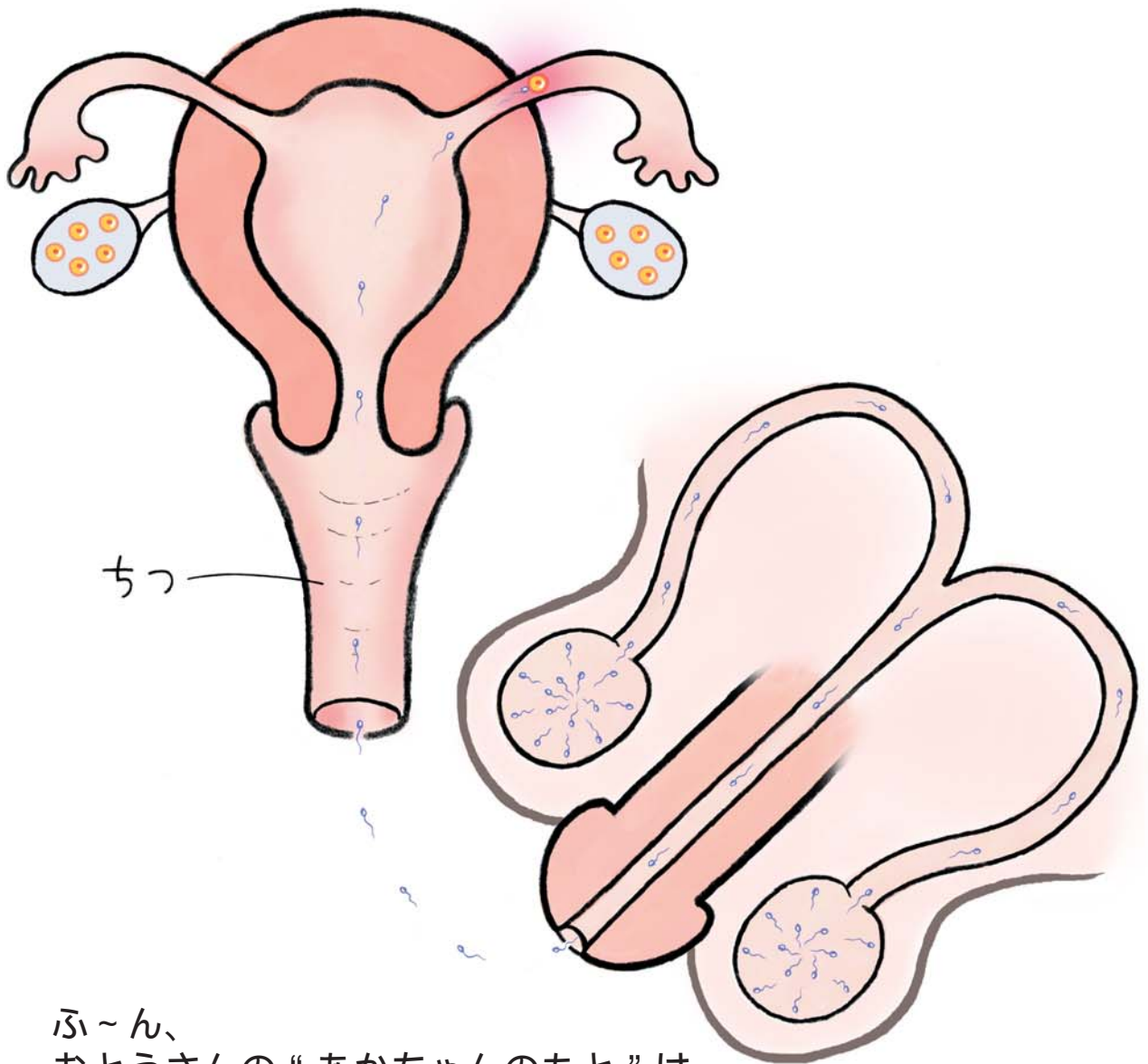
おしっこと うんちの
でるあなの あいだに
あるよ。
あかちゃんは
そこから
うまれるの。

そうよ、のりちゃんにはあるけど おにいちゃんにはないの。



おにいちゃんには、おちんちんのうしろの「いんのう」という
 ふくろのなかにふたつのたまたまがはいっているのよ。
 おとこのひとは、おおきくなると「こうがん」(またはせいそう)
 っていうたまたまで“あかちゃんのもと”がつくられるのよ。

おとうさんの“あかちゃんのもと”は、おかあさんの「ちつ」っていうあなからはいって、おかあさんの“あかちゃんのもと”といっしょになるの。



ふ～ん、
おとうさんの“あかちゃんのもと”は
どこからくるの？

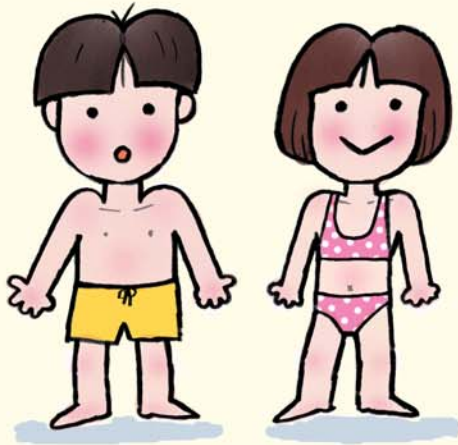
おとうさんの“あかちゃんのもと”は、おちんちんからでるの。
おちんちんはおしっこもだすけど、“あかちゃんのもと”も
だすことができるのよ。

おとうさんの“あかちゃんのもと”と
おかあさんの“あかちゃんのもと”が
いっしょになると、おかあさんの
おなかのなかで、あかちゃんが
そだつんだね。



のりちゃん、おっぱいだいすき だよね。
あかちゃんの時、まいにちのんでいたものね。
おっぱいは、のりちゃんがおとなにちかづくとおおきくなるけれど、おにいちゃんのはおとなになっても おおきくならないの。

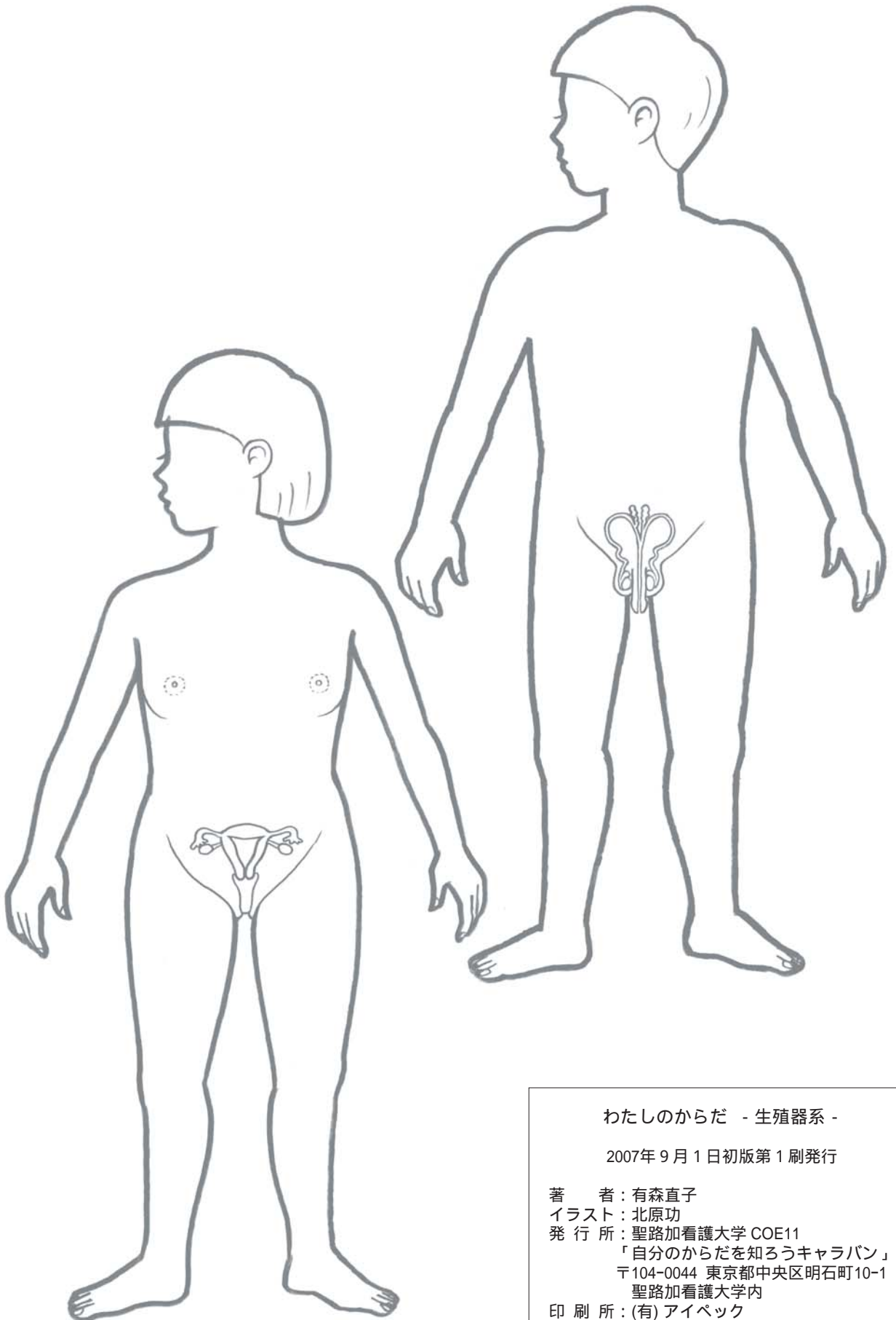




おかあさん、じゃあ、
おっばいや おちんちん、
おまた のように
みずぎで かくす ところは
たいせつな ところなのね。

わかった！
のりちゃん、
じぶんの からだを
きれいに するね！！





わたしのからだ - 生殖器系 -

2007年9月1日初版第1刷発行

著者：有森直子

イラスト：北原功

発行所：聖路加看護大学 COE11

「自分のからだを知ろうキャラバン」

〒104-0044 東京都中央区明石町10-1

聖路加看護大学内

印刷所：(有)アイベック

無断複製転載を禁じます